

山次製紙所 / 浮き紙  
デザイン制作指示書

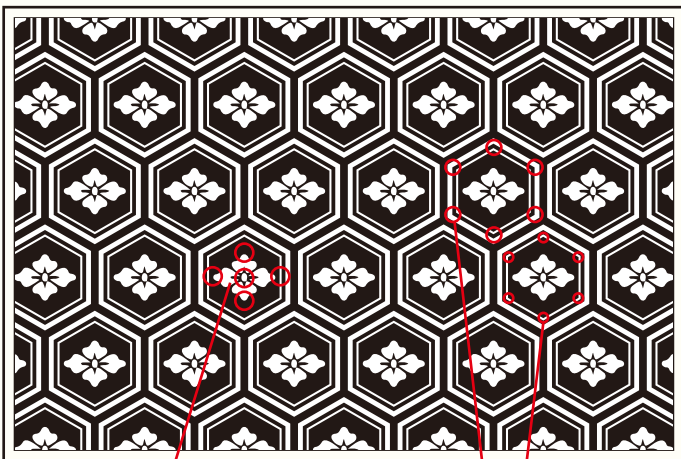
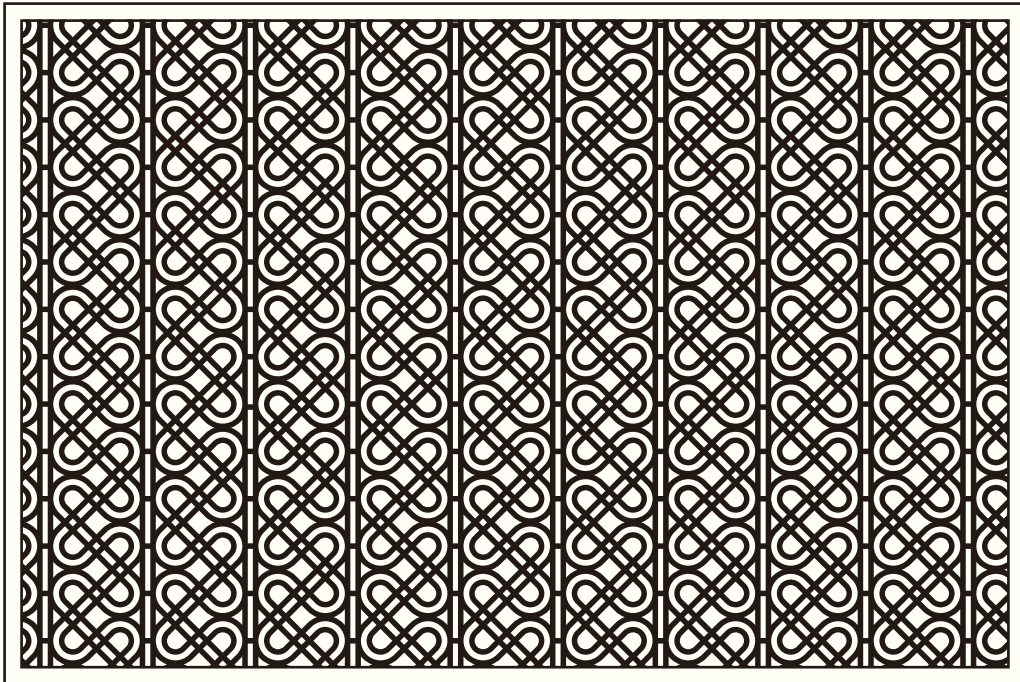
## ■ 浮き紙の型について

浮き紙を作るためには、すべてのオブジェクト同士が繋がっている必要があります。

その際、できる限り太い線で繋いでいただきますようお願い致します。独立したオブジェクトや細すぎる罫線などが含まれている場合は、型の制作ができませんので、修正・調整を行っていただきます。

また、オリジナル制作の最低ロットは50枚、型の金額は、柄によって変動します。消耗品となりますので、使用していくうちに若干の歪みなどが出てしまう事があります。（柄が大幅に崩れることはあまりありませんが、柄の変形をなるべく避けたいということであれば、制作する型の数を増やす可能性もあります。）

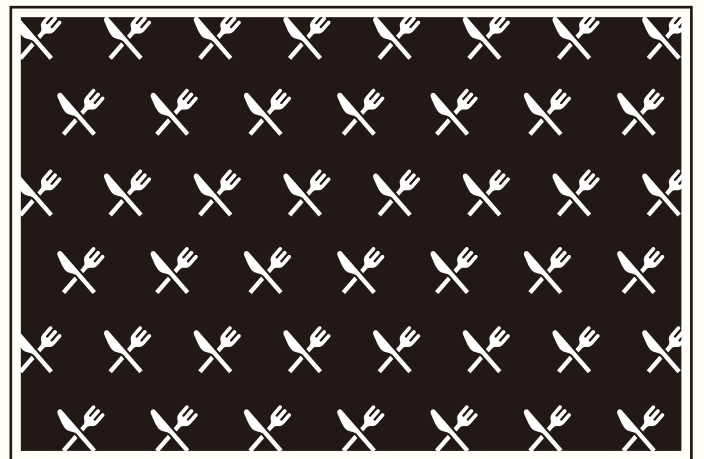
また、制作の都合上、できるだけ裏表どちらから見ても変化がない柄でお作りいただくことをおすすめしております。裏表がある柄で型を制作しますと、1つの型から作れる紙の枚数が減ってしまうため、型の制作枚数が増えます。



花が独立している。  
周りの六角形に  
結合するなどの修正が必要。

六角形が独立している。

ご注意

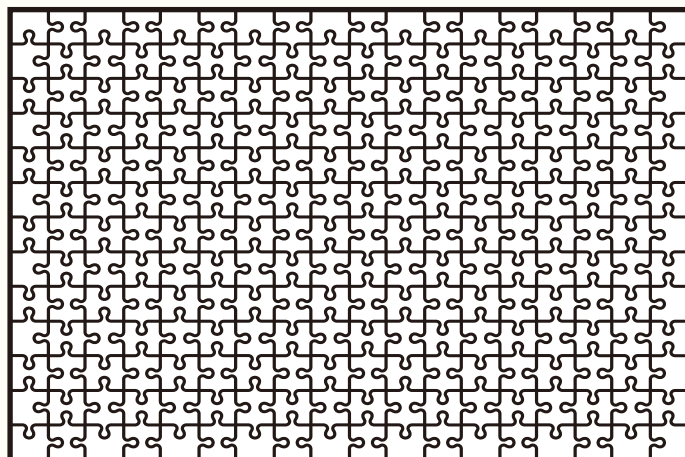
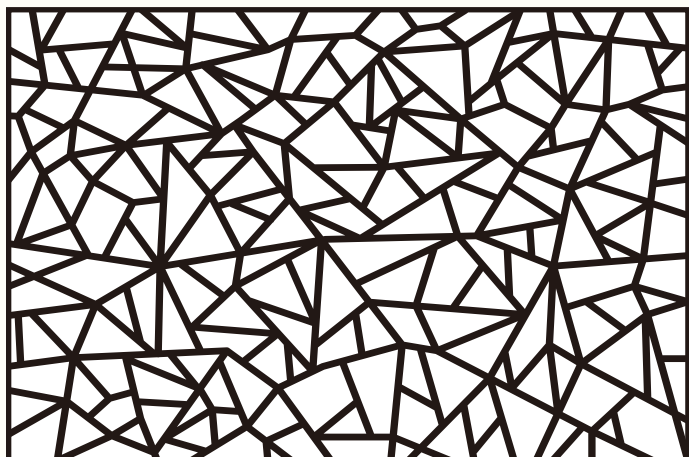


できるだけ、歪みの影響が少ない抽象的なモチーフでパターンを制作していただくことをおすすめしております。例えばこちらのデザインは、制作は可能ですが、歪みにより持ち手がつぶれる、刃の部分が伸びるなどした場合、「フォーク」「ナイフ」として認識し難くなる場合があります。

## ■ 浮き紙の柄について



縦、横、ななめ全体にまんべんなく線がある方が比較的柄が歪みにくくなります。



**×** 型は作れますが、一定方向にしか線が無く不安定なため、作業上型を使用することができません。

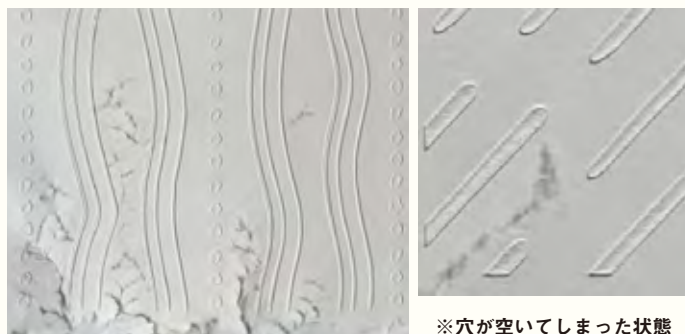
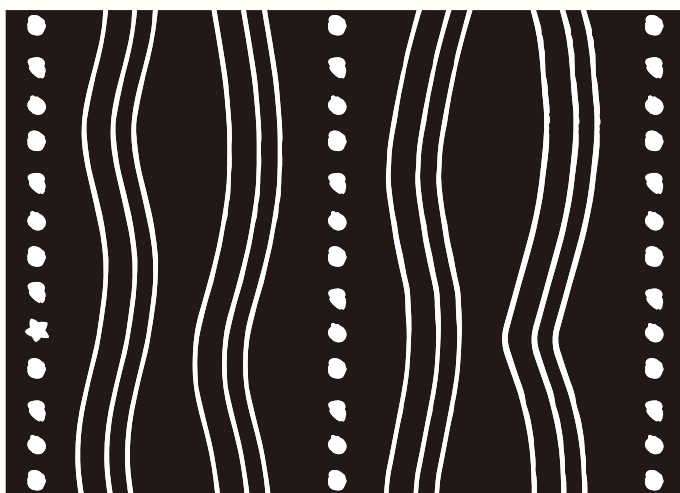
**×** 黒い部分がそのまま型になります。(白をくりぬき、黒が残ります。)全体が繋がっていますが、結合部分が少ないため、不安定な型になり、使用することができません。



**×** 型は作れますが、黒い部分の面積が広すぎると、柄が潰れたり、紙に穴が開いたりします。なるべく白黒のバランスを統一してください。

※繰り返しのパターンを繋ぎ合わせて総柄を作る場合には、リピートしたデータ同士に、隙間などがなくよく確認してください。細かい隙間であっても、型の製作に不具合が出る場合があります。

詳しくは P4 へ→



※穴が開いてしまった状態

※型の面積が広すぎますと、乾燥の際に紙が押し潰され、上記のような状態になってしまうことがありますのでご注意ください。

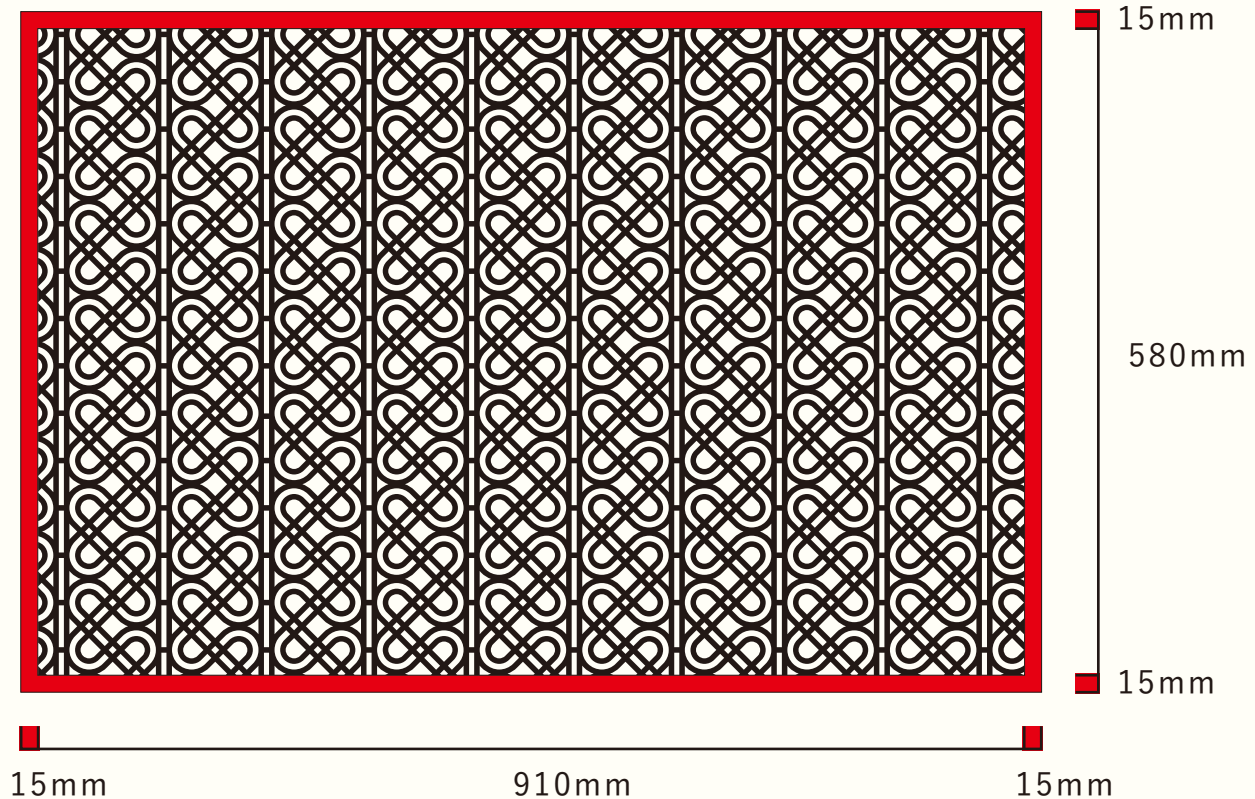
## ■ データ制作について

・ Adobe Illustrator で作成したパスデータ (ai 形式) をご用意下さい。

(Illustrator のバージョンは最新まで対応しておりますが、ご入稿時には必ず確認用 PDF もお送りください。)

Photoshop などを使用して柄を制作された場合でも、必ずすべてアウトライン化した ai データでお送りください。「.jpg」「.gif」「.png」等の画像ファイルの配置では型の制作ができません。トレース機能などを活用し、パス化してください。Illustrator をご利用されていない場合は、弊社にてデザイン案の変換・作成も可能ですので一度ご相談ください。(有償)

・ デザインデータは、**原寸サイズ W910 mm × H580 mm**で制作を行い、**四方に 15 mm のふち取りを付けてください。**  
(柄部分のサイズ：W910 mm × H580 mm + 四方 15 mm のふち = W940 mm × H610 mm のデータをご提出ください)



・ データ中のすべての線を **3 mm 以上に設定して制作してください。** それ以下の線が含まれている場合は、型がつかれない、デザインが表現できない場合がございますのでご注意ください。

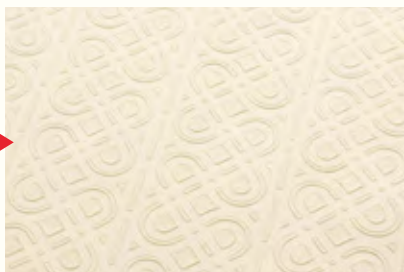
(※ 3 mm 以上であっても、若干の線の歪みが出てしまう可能性がございます。あらかじめご了承ください。)

・ データは、黒 100% で作成してください。**浮き紙になった時に、データ上の黒の部分が凹み、白の部分が浮き上がります。** ただし、頂いたデータを確認し、製作が難しい場合は修正や作り直しを行なって頂く場合がございます。

(データによっては、どちらを浮き出させるかのご希望に添えない場合がございます。恐れ入りますが、ご了承ください。)

・ 浮き紙の着色に使用できる色は、**1 色のみです。2 色以上の使用はできません。**

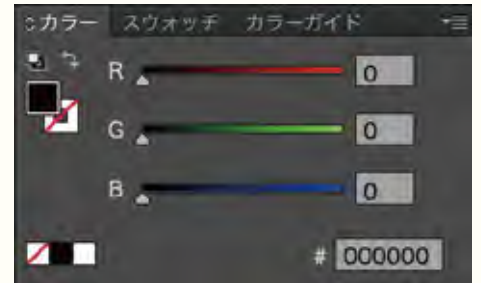
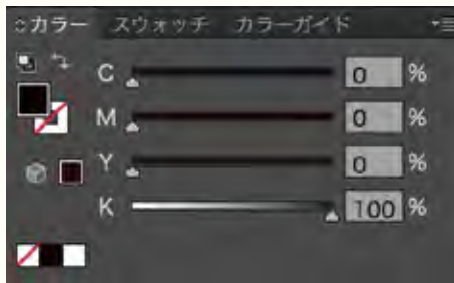
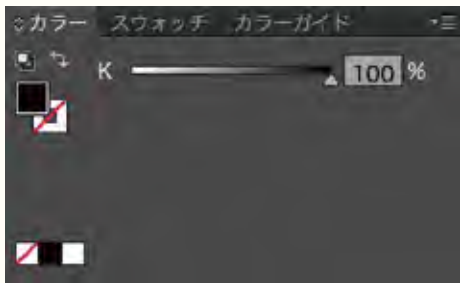
データ上の黒で作成した部分がそのまま型になります。浮き紙になった時は、その部分が凹んで仕上がります。



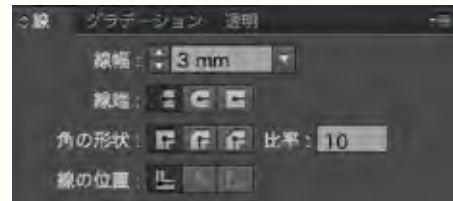
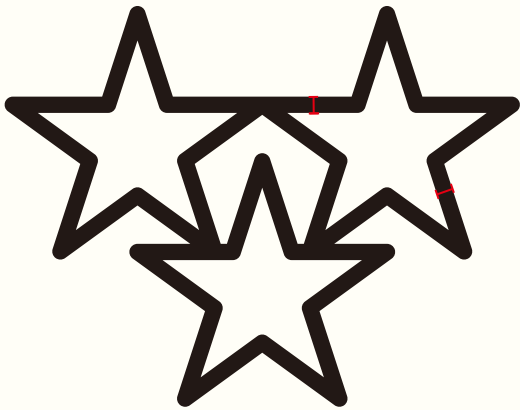
着色後のイメージ。基本的に凹んだ部分の色が濃くなりますが、使用する色によっては濃淡の差が出ない場合もございます。







カラーは、黒100%で作成してください。カラー、グラデーションなどは使用しないでください。

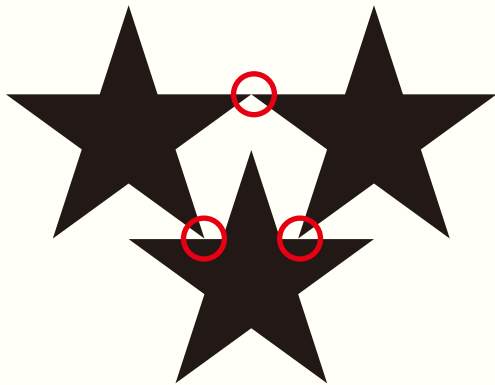


3mm 実寸

3 mm 以上の線でデザインしてください。

(ポイントでは 8.6 pt 以上)

※Illustrator の環境設定等を使用して確認してください。



このような繋ぎ方は、結合部分が細く、不安定なため、型が切れてしまうことが考えられます。太い線でしっかりと結合してください。



### ご注意

一見繋がっているように見えても、拡大してみると結合されていない部分が含まれていることがあります。



総柄を制作される際に、パターンを繰り返して配置する場合、繰り返すデータ同士に隙間ができないように注意してください。



型を制作する機械は、データを明確に取り取ります。細かい隙間や目には見えない余分なポイント、ヘアライン (モニター上では表示されているが、印刷には反映されない線) などがあると、不具合が出てしまう恐れがあります。拡大するなどして、確認を行ってください。

また、最終的には、「パスファインダー」の「合体」等の機能を使って、繰り返したデータ同士も結合してください。



このような状態にならないように、隙間なく繋ぎ合わせてください。



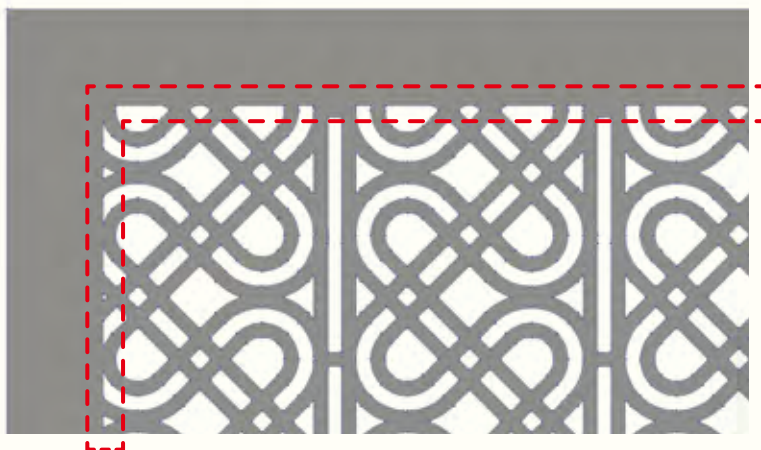
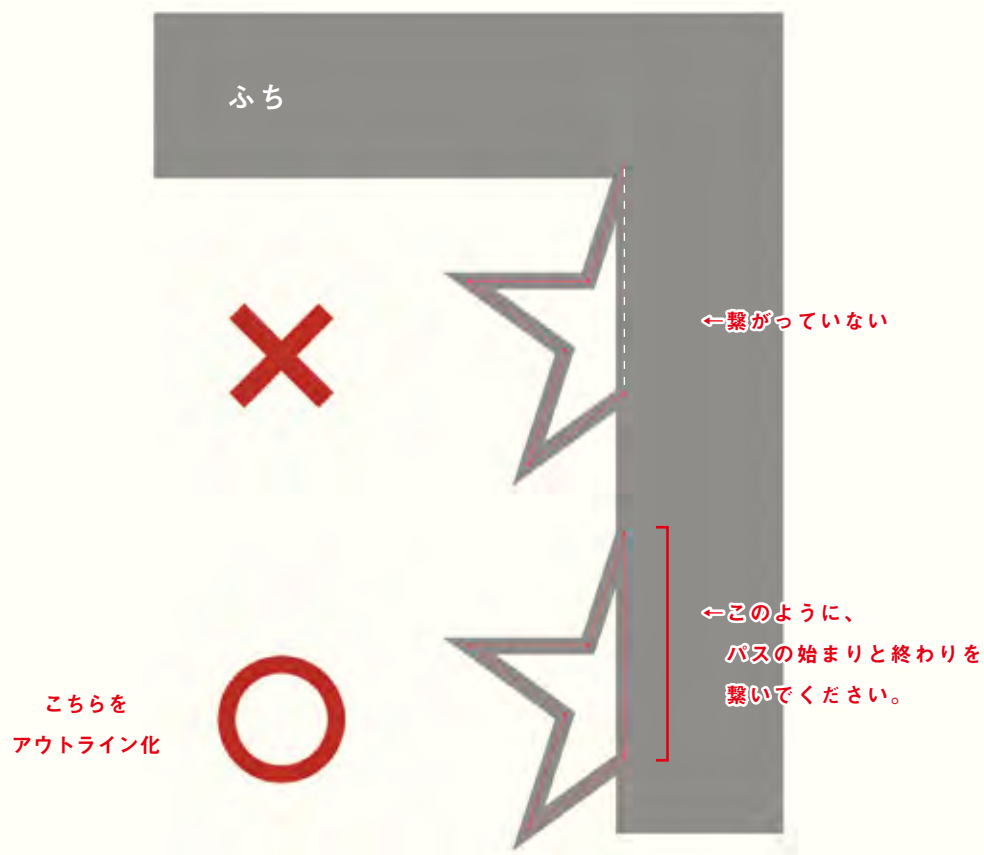
←ではなく…



結合された1つのデータになるようにお願いいたします。

## ■データのご送付について

弊社のデータチェック OK 後、最終データをお送りいただく際は、全てのパスをアウトライン化してご送付ください。その際、四方のふちに面するデザインの終わり部分は、必ずパスを閉じてから、アウトライン化を行ってください。



※アウトライン後、Illustrator の「パスファインダー」の「合流」等の機能を使用して、ふちとデザインを結合してください。

① ai 形式最終データ ② JPEG/PDF 等の確認用データ を

右記のアドレスまでメールにてご送付ください。 [info@yamatsugi-seishi.com](mailto:info@yamatsugi-seishi.com)

サイズが大きい場合、メールが届かなかったり、ファイルが開けなかつたりしますので、ファイル転送サービス等をご利用ください。(Firestorage / GigaFile 便)